

聖書と日本フォーラム 会長 畠田 秀生講演会



日本は聖書の国だった!

失われた十部族
エフライム族は日本人である!!

2017年12月9日(土)～10日(日)

【講師プロフィール】1940年生。同志社大学西洋史専攻。1963年ニュージーランドへ貨物船で無銭旅行を企てる。そこでキリストを信じて翌年、本田弘慈牧師の本田クルセード、塩屋の関西聖書神学校聴講生を経て1965年、大阪中ノ島公会堂にて開拓伝道を開始。

30年後、独立して古代日本と古代イスラエルの関連から現在の日本のキリスト教宣教に新風を吹きこむ活動「聖書と日本フォーラム」を立ち上げ、二代目会長。著書に「古代エタヤから21世紀の日本へ」「井の中の蛙大海へ」「翻弄の海からの脱出」「武士道はキリストが起源だった」がある。日本各地とニュージーランドでセミナー、講演活動中。現在、伊勢志摩登茂山に住む。登茂山家の教会、大阪西区家の教会牧師。



あなたがたは知らないで礼拝しています。ヨハネ4:22

聖書と日本フォーラム

世界の歴史を司り、人の心に新しい霊を入れ、新しい人とする全能者であり、創造主である方は、預言せよという。

預言を聞いた人たちが立ち上がり、新しい世界を望み見るのが、失われた10部族、それもリーダー格のエフライム族、私たち日本人である。

なぜなら私たちは失われた10部族を率いるエフライム、ユニコーン(一角獣)を戴く国民だからである。

www.biblejapan.info

九日 (土)	19:00~21:00	講演 ①	「日本と日本人」 日本人は日本に住んで2千数百年の歴史を培った。聖書との関連を探る
十日 (日)	16:00~17:30	講演 ②	「ユダ族とエフライム族」 聖書の民はイスラエル民族、その12部族の足跡から日本人とのかかわりを探る
	休憩		「か〜あじとや首里城店」 tel:098-955-5706
	19:00~21:00	講演 ③	「日本人とイスラエル人」 日本人は世の終わりには聖書に書かれていることとどのようなかかわりがあるかを探る

※自由献金・終了後に懇親会
どなたもお気軽にご参加ください！



場所:新垣養蜂園 住所:那覇市首里金城町1-29

お問合せは
こちらです

【主催】聖書と日本フォーラム 沖縄支部
〒900-0036 那覇市西1-9-13-2F(会場は上記です)
ayona2453@yahoo.co.jp ☎070-5813-8190